

## (2) 2008年度の計画

2008年度の計画は以下のとおりとしました。

## 2008年度EMS目標

計画（ ____ は新規取り組み）			備考
項目	目標値	実施方法	
事務所内電力使用量の削減	1999年実績から24%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休み及び時間外の不要な照明の消灯</li> <li>・冷暖房の温度設定（冷房28℃、暖房19℃）</li> <li>・空調運転停止時間の管理</li> <li>・不使用OA機器の電源断の実施（平日、週末電源断対象機器の明確化）</li> <li>・省エネ標語類の設置</li> <li>・執務室他不要蛍光灯の間引き</li> <li>・時間外の適正実施、管理</li> <li>・自動点灯スイッチの導入拡大（別館への導入）</li> <li>・空調効率UP対策の実施（夏場のブラインド運用、エアコン吹出し口調整）</li> </ul>	目標を上方修正のうえ、継続して取り組む
事務所活動における紙の使用量削減	2002年実績から34%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両面印刷、両面コピーの徹底</li> <li>・コピー後の設定リセットによるミスコピー防止</li> <li>・印刷前のプレビューによるミスプリント防止</li> <li>・コピー用紙のA4サイズ統一</li> <li>・ミスコピー用紙の裏面活用</li> <li>・プロジェクターの活用（別館会議室のLAN活用）（会議における紙の使用量削減）</li> </ul>	目標を上方修正のうえ、継続して取り組む
一般廃棄物の削減及び再資源化の推進	発生量4,100kg以下 リサイクル率80%以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源ゴミ分別の徹底</li> <li>・生ゴミ処理機の使用</li> <li>・現場一般廃棄物の処理適正化</li> <li>・リサイクル可能物品の抽出、明示</li> </ul>	目標を上方修正のうえ、継続して取り組む
設備懸案事項の計画的な解消	計画懸案の100%解消	<ul style="list-style-type: none"> <li>・懸案事項解消のための作業計画作成</li> <li>・計画懸案の確実な実施</li> <li>・新規発生懸案の対策時期検討</li> <li>・緊急対応を要す新規設備懸案の迅速な処理</li> <li>・環境負荷の低減の着実な推進（石綿削減、油レス化推進等）</li> </ul>	新規（取り組み内容見直し）
環境に優しい行動の積極的推進	36点/人（環境活動をポイント化）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に優しい行動の実施（ポイント設定項目）</li> <li>電力所周辺3S活動</li> <li>徒歩、自転車での通勤</li> <li>私有車運転時の省エネ運転</li> <li>植樹、清掃等環境活動への参加</li> <li>不法投棄ゴミ発見時の通報</li> <li>割り箸リサイクル活動</li> <li>ペットボトル蓋リサイクル活動</li> <li>環境家計簿（エコファミリー）データ入力 など</li> </ul>	目標を上方修正のうえ、継続して取り組む
オフィスクリーンの推進	平均93点以上（チェックリストによる点数化）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オフィスクリーン定着化に向けた取り組み（チェックリストを用いた実施状況確認）</li> <li>・文書電子化の推進</li> <li>・発変電所書類、倉庫の整理（チェックリストを用いた整理状況確認）</li> </ul>	目標を上方修正のうえ、継続して取り組む